

海外法人安全対策連絡協議会（議事要旨）

2025 年 12 月 9 日（火） 11:00-11:21

1 大使館からの報告等

（総括公使）

12月になったが、1年間皆さまお疲れ様でした。振り返ってみると、スリヤデモなど1年を通して頻繁にあったものの、在留邦人の方々が巻き込まれる大きな事件や事故がなかったことは幸いであった。そうはいっても、先般のスマトラ島での洪水など、インドネシアは自然災害が多発しており、在留邦人の方々の安全が脅かされることもあるので、大使館や領事館としては引き続き注意を払っていきたい。

また、1年を通して一番大きかった出来事は、8月末から9月にかけて発生したデモであり、1998年のジャカルタ暴動を彷彿とさせるものであったかと思う。プラヴォオ政権が発足して1年が経過し、同政権の進める経済政策を含め様々な評価が聞こえてきている。憲法改正の動きを含め、スハルト政権時代の体制に戻そうとしているのではないかとの報道も見受けられる。上記デモは表面上沈静化したように見えるが、引き続きプラヴォオ政権の動向については大使館としてフォローしていきたい。

皆さん、お体に気をつけて、良い年末年始をお過ごしください。

（警備班）

注意喚起：犯罪発生情報

（1）邦人の強盗被害

11月12日（水）午前1時過ぎ、北ジャカルタのコタ地区マンガブサールにて、邦人旅行者が出先からホテルへの帰路、三輪タクシー（バジャイ）に乗って帰ったところ、裏通りに入ったところで2人組に襲撃され、外から長い棒で突き刺され、右手に15針を縫う大きな裂傷を負った。物取りの犯行と思われるが、運転手がうまく逃げ切ったのでスマホや財布などを盗られる被害はなかった。

これらのことから、夜間の移動においては可能な限り車の利用をお願いしたい。車といっても、オンラインタクシーのGrabやゴジェックを使う際にも注意が必要である。邦人被害ではないが、11月22日、オンラインタクシーを使った女性が運転手に強姦される事件が発生した。できるだけ深夜帯はオンラインタクシーではなく、自家用車や信頼のおけるブルーバードタクシーの使用、複数人での乗車をお勧めする。

（２）銃器様の武器による犯罪

中央ジャカルタのタナ・アバン地区で、エアガン等を用いた事件が２件発生。いずれも複数人グループによる犯行であるため、集団を見かけたら不用意に近づかないよう十分に注意していただきたい。

（３）デモ情報

先ほど領事部から在留邦人へメールを発出したが、本日は、国際腐敗防止デーを捉えたデモがモナス付近や汚職撲滅委員会前等で行われるため、できるだけ実施場所周辺には近づかないようご注意願いたい。

（４）航空機内での窃盗

年末年始で一時帰国するなど航空機を使用する場合もあると思うが、機内でも窃盗事件が発生しているため、貴重品の管理等、改めてご注意願いたい。

（領事部）

注意喚起：突然の悪天候による大規模災害

スマトラ島では、１１月下旬にマラッカ海峡で発生した異例のサイクロン「セニャール」により大規模な洪水や土砂崩れが発生し、周辺国含め多数の死者・行方不明者が発生した。同島アチェ州では、日本人８人が豪雨の影響で一時孤立状態となったが、その後、北スマトラ州メダンに緊急避難した。

インドネシア各地では、これまでも突然の大雨による洪水、鉄砲水や土砂崩れ等がたびたび発生しているため、雨季のピークである１月を迎える前に、今一度、職場や家庭の緊急連絡体制や備蓄品状況の確認などを行っていただきたい。

また、ジャカルタ市内でも、激しい風雨による道路冠水や倒木事故等も引き続き発生しているので、天気予報や悪天候に関する報道等を注視し、特に激しい風雨が予想される際には、不要不急の外出を避ける、老朽化した立木や建物、インフラから離れるなど、十分注意していただきたい。

なお、大規模災害や重大事件の発生に際しては、在留届や「たびレジ」に登録されている情報を元に当館から情報発信や安否確認を行っている。連絡先や住所等に変更があれば、速やかに在留届等の変更を行い最新状態にしていきたい。

また、出張や旅行にて地方を訪れる際には、職場や家族に旅程を共有するなど、速やかに連絡が取れる体制を整えていただきたい。

注意喚起：年末年始の警戒

インドネシア警察は例年、円滑な交通とインドネシア全土でクリスマスや新年を祝う人々の安全を確保することを目的として、クリスマス前から新年まで「ロウソク作戦」（Operasi Lilin）を展開し、関係各所の警戒を強化している。

同作戦は、今年は12月20日から1月2日まで実施される予定であり、クリスマス及び新年に関連して、教会などの宗教施設や主要な交通拠点、商業施設などで警備が強化され、交通規制等が発生する可能性があるため、時間に余裕を持った行動を心がけていただきたい。

また、上記の警戒態勢はとられるものの、特にホリデーシーズンは、引き続きテロへの警戒を怠らないようご注意願いたい。テロの標的となりやすい警察署などの治安関連施設、宗教関連施設（特にモスク、教会等）、不特定多数の人が集まる商業施設や公共交通機関、欧米資本のホテル・レストラン等やその周辺を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら速やかにその場を離れるなど、自らの安全確保に努めていただきたい。

年末年始には人の動きが多くなり、一般犯罪が増加する傾向にあるため、強盗、スリ、ひったくりなどの犯罪に十分注意いただきたい。

参考情報：大使館領事部からのお知らせ

（１）大使館の休館日

在インドネシア日本大使館は、クリスマス祝日の12月25日（木）および年末年始の12月27日（土）から翌1月4日（日）は休館となる。新年は1月5日（月）から開館。

（２）パスポートに係る注意喚起

本年5月から、日本国パスポートの作成拠点が日本国内へと一本化されており、残存期間が1年未満となったパスポートの更新や紛失時の対応など、当館での切替え・再発給には最速で2、3週間を要しているが、年末年始の時期を挟むとさらに長期間を要するため、パスポートの管理には十分注意願いたい。

また、インドネシアへの入国は、有効な ITAS や ITAP を所持していた場合であっても、パスポートの残存有効期間が6ヶ月以上必要であるので、年末年始に海外旅行や一時帰国の予定のある方は注意願いたい。

2 出席者からのコメント、各社・団体からの報告等

■企業

今月19日から1月4日まで、高速道路を含む道路において車両の規制が行われる予定であるが、規制される車両はトレーラーや貨物車両であり、一般車両は対象外である。この規制によって交通量は減る可能性もあるが、高速道路では改修工事が行われており、ジャカルタからブカシ方面への37キロ地点や、カラワンからジャカルタ方面においても補修工事が行われているので、道路の状況についてはアプリなどで確認し、時間に余裕をもって行動していただきたい。また、最近、事故が多発しているので十分注意願いたい。

3 次回の開催予定等

次回開催は2月10日（火）11:00-オンライン会議を予定。

※1月13日（火）の開催に関しては、1月初めに開催要望をお伺いします。

以上